

令和4年度主要事業進行管理 進行状況報告（第3回）について

番号	事業名	所 管
1	未来に繋げ！Z世代×サステナ文京プロジェクト	企画政策部
2	ピア・アクティビスト育成事業	総務部
3	「みんなの防災力」向上プロジェクト	総務部
4	「リスクリング」による中小企業の人材強化支援	区民部
5	エシカル消費文京！動画コンテスト	区民部
6	関口・目白台エリア魅力創出事業	アカデミー推進部
7	PFS（成果連動型民間委託契約方式）を活用した認知症検診事業	福祉部
8	ポジティブ・シニアをつなぐ応援プロジェクト（心・技・体）	福祉部
9	ヤングケアラー支援に向けた連携推進事業	福祉部
10	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修	福祉部
11	ベビーシッター等による子育て支援事業	子ども家庭部
12	公園再整備事業	土木部
13	脱炭素社会を目指す「クールアース文京都市ビジョン」実現への地域全体での取組による推進	資源環境部
14	脱プラスチック製容器等購入費補助事業	資源環境部
15	育成室待機児童解消対策	教育推進部
16	小石川図書館改築に伴う竹早公園との一体的整備	教育推進部
17	誠之小学校改築	教育推進部
18	明化小学校等改築	教育推進部
19	柳町小学校等改築	教育推進部

指定番号 事業名	1	未来に繋げ！Z世代×サステナ文京プロジェクト
事業概要	Z世代が中心となって取り組むSDGs啓発活動を促進するため、同世代の交流や発表の機会を創出します。また、親子教室や子ども向け講座において、SDGsの考え方を結び付けることで、Z世代やその親世代へ向けたSDGsの普及啓発を行います。	
予算額(千円)	841千円	
年度末の目標	Z世代を中心に、区民に向けたSDGsの周知啓発を行うとともに、SDGsに関心のあるZ世代の活動の場を提供します。	
月	執行計画	実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> 【各事業】関係団体等との打合せ 【消費生活研修会、消費生活出前講座】児童館館長会で児童館・育成室向け講座の申込依頼 	<ul style="list-style-type: none"> 区報6月10日号や区ホームページ等で、本事業を周知するとともに、チラシを作成し、区内小中学校等へ配布しました。 7月18日から24日まで、CATV「区長の部屋TV」で、SDGsをテーマとした番組を放映しました。
5		<ul style="list-style-type: none"> 【消費生活出前講座】 7月26日から8月31日に、エコをテーマとした折り紙や工作を行う出前講座を実施し、11館(室)、延べ253名の児童が参加しました。 【消費生活研修会】 区報6月25日号に参加者募集の記事を掲載しました。 7月29日に「エシカル消費とコルクのどうぶつ園」の研修会を実施し、12組24名の親子が参加しました。 8月5日に「親子で学ぶお米の話」の研修会を実施し、4組8名の親子が参加しました。 8月5日に「星と夢見るライトホルダー作り」の研修会を実施し、12組24名の親子が参加しました。 【防災×SDGsミニ発表会】 6月に、事業の進行方法等について打ち合わせを行い、イベント内容等について情報を共有しました。 7～9月に、防災フェスタでの開催場所等の調整を行い、当該イベントのタイムスケジュールを検討しました。 【親子環境教室】 区報6月25日号及び区HPで参加者を募集するとともに、区有施設や小学校にチラシを配布しました。 7月23日に教室を実施し、13組26名が参加しました。 【親子エコ・クッキング教室】 区報6月25日号及び区HPで参加者を募集するとともに、区有施設や小学校にチラシを配布しました。 7月29日に「がすてなーにガスの科学館」にて、親子エコ・クッキング教室を実施し、5組10名が参加しました。 調理実習の後には、「エコ・クッキングが貢献できるSDGs」をテーマに、SDGsを交えながら当日の実習内容を振り返る講義を行いました。
6	<ul style="list-style-type: none"> 【各事業】区報等による広報活動 【防災×SDGsミニ発表会】防災フェスタ開催準備 【親子エコ・クッキング教室】現地下見及び打合せ 【子ども科学カレッジ】事業実施(6～10月) 	
7	<ul style="list-style-type: none"> 【消費生活研修会、消費生活出前講座】夏休み子ども向け研修会実施。児童館・育成室向け消講座実施 【親子環境教室】実施 【親子エコ・クッキング教室】実施 【中高生のSDGsカタリ場 in b-lab】カタリ場イベント実施(～3月) 	<ul style="list-style-type: none"> 【子ども科学カレッジ】 6月25日に「藻」は厄介ものか、未来を拓く救世主か」の講座を実施し、10名が参加しました。 7月23日に「PETボトルのライフサイクル なぜリサイクルをするのだろうか」の講座を実施し、11名が参加しました。

8	・【消費生活研修会、消費生活出前講座】夏休み子ども向け研修会実施。児童館・育成室向け講座実施	<ul style="list-style-type: none"> ・8月13日に「身の回りのエネルギーについて考えよう」の講座を実施し、11名が参加しました。 ・9月3日に「環境にやさしいナノテクノロジー」の講座を実施し、19名が参加しました。
9		<ul style="list-style-type: none"> 【中高生のSDG sカタリ場 in b-lab】 ・9月までに「東京ドームホテルSDGs」をはじめ、8つの行事を13回実施し、延べ76名の中高生が参加しました。
10	・【防災×SDG sミニ発表会】防災フェスタ参加団体への説明等	<ul style="list-style-type: none"> 【防災×SDG sミニ発表会】 ・10月から12月に、防災フェスタでの実施に向けて、内容の確認及び会場の現地視察を行いました。
11		<ul style="list-style-type: none"> ・12月4日の防災フェスタにて、災害時のペット防災についての発表会を実施しました。
12	・【防災×SDG sミニ発表会】防災フェスタにてSDG sミニ発表会実施	<ul style="list-style-type: none"> 【子ども科学カレッジ】 ・10月8日に「エネルギーどう使う？太陽・熱・電気？」をテーマとした講座を実施し、10名が参加しました。 ・10月22日に「浮体式洋上風力発電への挑戦海の上で風の力を電気に変えよう」をテーマとした講座を実施し、16名が参加しました 【中高生のSDG sカタリ場 in b-lab】 ・12月までに「第2回東京ドームホテルSDGs」をはじめ、15の行事を計20回実施し、延べ94名の中高生が参加しました。
1		<ul style="list-style-type: none"> 【子ども科学カレッジ】
2		<ul style="list-style-type: none"> ・3月11日に「光とエネルギー」をテーマとした講座を実施し、21名が参加しました。
3		<ul style="list-style-type: none"> 【中高生のSDG sカタリ場 in b-lab】 ・3月までに、今年度の取組の総括として実施した「サステイナ部まとめイベント」をはじめ、20の行事を計24回実施し、延べ138名の中高生が参加しました。

指定番号 事業名	2	ピア・アクティビスト育成事業	
事業概要	若い世代から同世代に対し「セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（SRHR/性と生殖に関する健康と権利）」の大切さを伝える「ピア・アクティビスト」の育成を行い、SRHRの普及啓発を目的とする関連情報の発信を行います。		
予算額(千円)	2,757千円		
年度末の目標			
ピア・アクティビストが年度内に自ら企画したイベントや活動発信について、年度末に最終報告会を実施します。			
月	執行計画	実績・課題等	
4	・リージョナル・アクティビスト説明会 ・区報発行	<ul style="list-style-type: none"> ・4月22日に、リージョナル・アクティビスト説明会を実施しました。 ・区報4月25日号でピア・アクティビストの募集について、周知しました。 ・区内大学に個別に説明や働きかけを行い、ピア・アクティビスト及びリージョナル・アクティビストを募集しました。 ・5月18日に周知講座を実施しました。 ・6月4日、12日、19日、7月3日の4日間にわたり、ピア・アクティビスト養成研修を実施しました。 ・8月10日及び9月14日に月一勉強会を実施しました。 	
5	・ピア・アクティビスト募集		
6	・ピア・アクティビスト養成研修		
7			
8			
9	・月一勉強会		
10	・月一勉強会		<ul style="list-style-type: none"> ・10月12日及び11月9日に月一勉強会を実施しました。 ・12月11日にピア・アクティビスト活動中間報告会を実施しました。
11			
12			
1	・月一勉強会	<ul style="list-style-type: none"> ・2月8日に月一勉強会を実施しました。 ・3月12日にピア・アクティビスト活動最終報告会を実施しました。 ・来年度は、今年度育成したピア・アクティビストが発展的に活動していくための研修や活躍の場を提供するとともに、新たなピア・アクティビストの育成に取り組むことにより、更なるSRHRの普及・啓発に取り組んでいきます。 	
2			
3			・ピア・アクティビスト活動最終報告会

指定番号 事業名	3	「みんなの防災力」向上プロジェクト
事業概要	<p>自助・共助の意識を一層向上させるため、防災キャンプ等の開催による地域防災力の強化をはじめ、令和3年度に全戸配布したハザードマップ等の理解促進を図る施策や各家庭における備蓄促進の取組等を展開する。</p>	
予算額(千円)	14,614千円	
年度末の目標		
<p>リアルとオンラインによる防災イベントの実施や家庭における備蓄促進をはじめとした、自助・共助の意識を高めるための取組を総合的に展開することにより、区民の防災力を向上します。</p>		
月	執行計画	実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> ・【防災キャンプ】事業準備(4～7月) ・【オンライン版防災フェスタ(防災王)】内容検討(4～5月) ・【備蓄品購入あっせん】商品選定、チラシ作成(4～5月) ・【クイズラリーキット】内容検討(4～8月) 	<p>【防災キャンプ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区報7月25号、学校等へのチラシ配布、区HP、SNS等により周知を行い、147組の応募がありました。厳正な抽選を行い、9月13日に当選者20組へ、しおり等事前案内を送付しました。 <p>【クイズラリーキット】(4～9月)</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> ・【オンライン版防災フェスタ(防災王)】映像収録等(5～6月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・区内全戸に配布したハザードマップや防災ガイド等から、5段階の難易度(小学校低学年、小学校高学年、中学生、高校生、大人向け)に分け、クイズを各20問、合計100問作成しました。あわせて、ラリー用のオリジナルスタンプ(10種類)を作成しました。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・【備蓄品購入あっせん】チラシ配布、あっせん販売開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・区報9月25号及び区HP、SNSにて、防災クイズラリーキット貸出開始の周知を行いました。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・【オンライン版防災フェスタ(防災王)】チラシ配布 	<p>【オンライン版防災フェスタ(防災王)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容の検討と委託事業者との打合せを行い、映像資料の収集のため、区有施設や防災センター内で撮影を行いました。 ・チラシ作成に係る各事業所との調整や、校正を行い、各小中学校や町会・自治会に配布しました。(4～7月) ・8月27日に事業を実施しました。地震編・水害編に続き、ハザードマップ活用編として開催し、約400人が参加しました。 ・今後も、引き続き内容や実施方法を工夫していくとともに、更に多くの方にご参加いただけるよう周知方法について、検討する必要があります。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・【防災キャンプ】区HP、区報等で参加者募集 ・【オンライン版防災フェスタ(防災王)】事業実施 	<p>【備蓄品購入あっせん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品選定、チラシの校正を行いました。(4～6月) ・7月末にチラシ等を全町会・自治会に配布するとともに、区有施設にも配備し、販売のあっせんを開始しました。今後も、チラシだけではなく、防災イベント等のあらゆる機会を捉えて周知する必要があります。
9	<ul style="list-style-type: none"> ・【防災キャンプ】参加者への事前案内送付 ・【クイズラリーキット】完成 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・【防災キャンプ】防災キャンプ実施 ・【クイズラリーキット】区報、区HP等による貸出しの周知及び開始(10月以降、随時貸出し) 	<p>【防災キャンプ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月1日～2日、根津小学校において、区民一般参加者18組49人及び避難所運営協議会約40人が参加して防災キャンプ
11	<ul style="list-style-type: none"> ・【防災キャンプ】実施アンケート集計 	

12		<p>を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施後、アンケートを集計し、参加した全ての方から「災害への準備を整えようと思った」との回答をいただき、防災意識の向上につなげることができました。 <p>【クイズラリーキット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月1日～2日実施の防災キャンプ及び12月4日実施の防災フェスタにおいて、クイズラリーキットを使用した防災スタンプラリーを開催し、子育て世代を中心に、広く区民等への防災意識の向上に寄与しました。
1 2		<p>【防災キャンプ】</p> <p>3月13日実施の避難所運営協議会役員全体会において、実施内容、成果等を共有しました。</p>
3	<p>・【防災キャンプ】 避難所運営協議会役員全体会にて実施報告</p>	

指定番号 事業名	4	「リスクリング」による中小企業の人材強化支援
事業概要	アフターコロナを見据えた事業活動の拡大や、デジタルトランスフォーメーション（DX）への対応等、企業を取り巻く多様な課題が生じている中、区内中小企業に対し、持続可能な経営に向けて「リスクリング」による人材の強化を啓発するとともに、従業員の能力開発を支援します。	
予算額(千円)	1, 000千円	
年度末の目標		
区内中小企業の事業拡大及びDX推進を支援することにより、持続可能な経営に向けた区内企業の基盤強化を図ります。		
月	執行計画	実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> ・【専門技術取得に係る資格取得費等補助金】申請受付開始 ・【中小企業人材強化セミナー】実施内容検討（4～6月頃）（仮題）アフターコロナやDX化を見据えた自社人材の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・【専門技術取得に係る資格取得費等補助金】 ・区報8月10号に記事を掲載し、補助金の周知を図りました。 ・9月末までに3件の補助金交付申請がありました。 ・補助金については、区内企業向けDMの送付や区有施設等でのチラシ配布などにより、更なる周知を図っていきます。
5		<ul style="list-style-type: none"> ・【中小企業人材強化セミナー】 ・中小企業人材強化セミナーについて、委託事業者と協議し、「アフターコロナやDXに向けた、リスクリングによる自社人材強化」をテーマに、12月15日に開催することを決定しました。 ・セミナーについては、10月から周知を開始する予定です。区報10月25号、区内企業向けDM、SNS等の様々な手段により集客を図っていきます。
6		
7		
8		
9	<ul style="list-style-type: none"> ・【中小企業人材強化セミナー】セミナー開催の広報（区報、ホームページ等） 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・【中小企業人材強化セミナー】セミナー開催の広報（区報、ホームページ等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・【専門技術取得に係る資格取得費等補助金】 ・区内企業向けにDMを送付するなど、更なる周知を図りました。 ・12月末までに計5件の補助金交付申請がありました。引き続き、補助金の活用促進に向けた周知を行っていきます。 ・【中小企業人材強化セミナー】 ・区報、区内企業向けDM及びSNS（Twitter、LINE、Facebook）により周知を行いました。 ・12月15日にリスクリングをテーマとしたセミナーを実施し、16社の参加がありました。セミナー参加者に対して資格取得費等補助金を案内し、積極的な活用を促しました。
11	<ul style="list-style-type: none"> ・【中小企業人材強化セミナー】セミナー開催（11～12月頃） 	
12	<ul style="list-style-type: none"> ・【中小企業人材強化セミナー】セミナー開催（12月15日） 	
1		<ul style="list-style-type: none"> ・【専門技術取得に係る資格取得費等補助金】 ・区内企業向け支援制度説明会でチラシを配付するなど、更なる周知を図りました。 ・3月末までに計6件の補助金交付申請がありました。次年度に向けては、ホームページの案内をより分かりやすく更新するなどして、更なる制度周知を図っていきます。
2		
3		

指定番号 事業名	5	エシカル消費文京！動画コンテスト
事業概要	人や社会、環境に配慮した消費行動である「エシカル消費」を普及するとともに、持続可能な開発及び自然と調和できるライフスタイルを目指すため、「エシカル消費」を普及させる取組の紹介や啓発を行うプロモーションビデオ（PV）を募集します。	
予算額(千円)	1,352千円	
年度末の目標	人・社会・環境及び地域等「エシカル消費」に関する幅広い社会的課題について、考えるきっかけをつくり、持続可能な社会の実現に貢献します。また、PV制作を契機に「エシカル消費」を若者に浸透させます。	
月	執行計画	実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> 5月から6月にかけて区内の私立大学・専門学校等に出向き、事業の宣伝とポスター・チラシの掲出依頼をしました。
5	<ul style="list-style-type: none"> 事業周知 	<ul style="list-style-type: none"> PTA 連合会会長会や民生委員定例会等の会議体に出席し、事業の宣伝を行いました。
6	<ul style="list-style-type: none"> 区報発行 	<ul style="list-style-type: none"> 区報6月25日号に、作品募集の記事を掲載しました。
7	<ul style="list-style-type: none"> 募集開始 	<ul style="list-style-type: none"> 7月1日から作品の募集を開始しました。
8		<ul style="list-style-type: none"> 作品募集の締切を9月30日から10月31日まで延長します。
9	<ul style="list-style-type: none"> 募集終了 募集期間延長 	
10	<ul style="list-style-type: none"> 区報特集号周知 募集終了 	<ul style="list-style-type: none"> 10月31日に作品募集を締め切り、33件の応募がありました。 11月1日から7日までの間に、審査員5名による一次審査をリモート形式で行い、7作品を選考しました。
11	<ul style="list-style-type: none"> 審査員選考（1次審査） 区報特集号周知 区報特集号発行 一般投票 	<ul style="list-style-type: none"> 区報11月10日号で、区報特集号の発行周知を行い、11月21日に区報特集号を発行しました。エシカル消費と一般投票の周知を行い、新聞折込のほか、区内施設等で配架しました。
12	<ul style="list-style-type: none"> 一般投票 審査員選考（最終選考） ダイジェスト作成（12～2月） 	<ul style="list-style-type: none"> 11月21日から12月14日まで、一般投票を実施し、有効投票総数は273件でした。 12月16日に審査員5名による最終選考を行いました。一般投票の結果と審査員による採点から、最優秀賞1作品と優秀賞4作品を決定しました。 受賞作品及び応募作品のダイジェスト映像を制作します。
1	<ul style="list-style-type: none"> 表彰式 選考結果の発表 参加賞の送付 ダイジェスト放送開始 	<ul style="list-style-type: none"> 1月30日に、区ホームページで受賞作品を発表しました。 受賞作品及び応募作品のダイジェスト映像を制作し、啓発動画として区YouTubeに掲載しました。
2	<ul style="list-style-type: none"> 区報発行 ダイジェスト放送開始 	<ul style="list-style-type: none"> 受賞者に対して個別に表彰状等を授与しました。 作品応募者全員と、一般投票参加者（抽選）に対して参加賞を送付しました。

3	<p>・作品紹介リーフレットの作成、配布</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・区報2月10日号で、受賞作品の決定を周知するとともに最優秀賞の紹介をしました。 ・2月16日、17日に開催した消費生活展にて、啓発動画を放映しました。 ・2月20日から、地下2階アンテナスポットのモニターにて、啓発動画を放映しています。 ・3月1日から、地下2階区民ひろばマルチビジョンにて、啓発動画を放映しています。 ・コンテストの作品紹介を始めとした、エシカル消費についてのリーフレットを作成し、窓口配架のほか、和敬塾、b-1ab、消費生活推進員及び文京区消費者団体へ送付しました。
---	--------------------------	--

指定番号 事業名	6	関口・目白台エリア魅力創出事業
事業概要	肥後細川庭園がリニューアル5周年を迎えたことを契機に、同庭園や永青文庫、椿山荘等観光関連施設を多数有する、関口・目白台エリア内での周遊イベントの実施等を通して、本エリアの新たな魅力を創出・発信し観光客の誘致を推進します。	
予算額(千円)	5,631千円(当初予算)→13,536千円(9月補正)	
年度末の目標	エリアイラストマップの作成・配布、エリア内周遊(宝探し)イベント等の取組を実施し、本エリアへの観光客の誘致につなげます。	
月	執行計画	実績・課題等
4	・エリア内観光スポット紹介展示(松聲閣1階)	<ul style="list-style-type: none"> ・松聲閣1階への展示を4月から継続して行っています。 ・事業概要について、6月議会に報告しました。 ・6月末にイラストマップ(関口・目白台ぶらりおでかけマップ)を発行しました。また、区報6月25日にてPR記事を掲載しました。 ・9月24日に予定していた観光ガイドツアーを、台風の影響により10月2日に延期しました。また、区報8月25日号に参加者募集記事を掲載しました。
5		
6	・イラストマップ作成(区報) ・議会報告(事業概要について)	
7		
8	・観光ガイドツアー(区報)	
9	・観光ガイドツアー(区報)	
10	・観光ガイドツアー	
11	・エリア内周遊(宝探し)イベント(区報) ・連携自治体による観光PR・物産出展(区報)	
12		
1	・アニメコラボによる周遊促進事業(区報)	<ul style="list-style-type: none"> ・1月14日から3月5日までアニメコラボによる周遊促進事業(文京区×刀剣乱舞ONLINEコラボレーション)の前期分を実施し、事業の一つであるスタンプラリーのノベルティ交換数は5,062件となりました。また、区報12月10日号にPR記事を掲載しました。なお、4月22日から5月7日にかけて後期分の事業を実施予定です。
2		
3		

指定番号 事業名	7	PFS（成果連動型民間委託契約方式）を活用した認知症検診事業
事業概要	<p>令和3年度から、地区医師会（小石川・文京区）やエーザイ(株)と協働し、55歳から75歳までの区民を対象とした5歳ごとの節目検診を開始しました。本年度からは、本事業に、官民一体となって社会的課題の解決を目指す新しい連携の仕組みであるPFS（成果連動型民間委託契約方式）を導入し、認知症における普及啓発及び早期支援の更なる強化を図ります。</p> <p>具体的には、実施にあたり、成果指標（事業目標）及びその改善状況と連動した委託費を設定し、受託事業者独自のアイデアを採り入れながら、より成果の高い事業実施に取り組みます。</p>	
予算額(千円)	24,827千円	
年度末の目標	<p>認知症における普及啓発及び早期支援の更なる強化を図るため、PFS（成果連動型民間委託契約方式）を導入し、①認知機能テスト（自宅版）の実施者数向上、及び②生活習慣改善プログラムへの参加者数向上を目指します。</p>	
月	執行計画	実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> 区報6月10日号やホームページにて、認知症検診事業について周知しました。
5		
6	<ul style="list-style-type: none"> 区報、HP等での事業周知 対象者（約12,500人）に検診お知らせ案内 認知機能テスト（自宅版）の開始。（自宅版）実施者数の評価期間は6月から12月まで 	<ul style="list-style-type: none"> 6月23日に、対象者12,292人へ検診のお知らせを郵送しました。 7月9日に、受託事業者独自の取組として、医師による脳の健康に関する講演会や脳の健康度測定が体験できるコーナーを設置し、21人が参加しました。
7	<ul style="list-style-type: none"> 会場での受診申込〆切（先着600人） 	
8	<ul style="list-style-type: none"> 検診受診決定通知の発送 	<ul style="list-style-type: none"> 8月4日に、会場受診希望者611人の方に受診決定通知を発送しました。 8月25日に、第1回文京区認知症施策検討専門部会を開催し、認知症検診事業について報告しました。 9月7日から10日までの4日間、文京区民センターにおいて認知症検診事業を実施し、430人が受診しました。また、受託者独自の取組として、生活習慣改善プログラムへの参加促進のため、脳と体のエクササイズ体験会を実施しました。
9	<ul style="list-style-type: none"> 会場にて認知症検診の実施（最大600人） 生活改善が必要な方にプログラムへの参加の勧奨 	
10	<ul style="list-style-type: none"> 第1回生活習慣改善プログラム プログラム参加者数の評価期間は10月から12月まで 	<ul style="list-style-type: none"> 定員60人の生活習慣改善プログラムに対して、83人の申込があり、10月12日に60人へ決定通知を発送しました。 10月26日に、第1回生活習慣改善プログラムを開催し、45人が参加しました。
11	<ul style="list-style-type: none"> 第2回生活習慣改善プログラム 認知機能テスト（自宅版）リマインド通知の発送 	
12	<ul style="list-style-type: none"> 第3回生活習慣改善プログラム 	<ul style="list-style-type: none"> 11月17日に、第2回生活習慣改善プログラムを開催し、45人が参加しました。 11月24日に、受診者430人へ検診結果を発送しました。 認知機能テスト（自宅版）の実施者数向上のため、エーザイ(株)と連携し、11月30日に実施率の低い65・70・75歳の区民6,308人に、リマインド通知を発送しました。また、受託者独自の取組として、自宅での実施が難しい方に、4日間会場において測定会を開催し、88人が参加しました。 12月15日に、第3回生活習慣改善プログラムを開催し、46人が参加しました。

1		<ul style="list-style-type: none"> ・ P F S の取組実績について、①認知機能テスト（自宅版）実施者 1,188 人（前年比 164%）、②プログラム平均参加者 45 人（前年比 155%）と、前年度の委託事業の実績値を上回るとともに、P F S の目標数値を達成しました。 ・ 2 月 28 日に、評価検討会を開催し、事業の効果・成果の検証及び評価を行った結果、A から E までの 5 段階評価のうち、上から 2 番目の B 評価（優れている）になりました。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ P F S 事業の効果検証の実施 	
3		

指定番号 事業名	8	ポジティブ・シニアをつなぐ応援プロジェクト（心・技・体）
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響により、高齢者等における生活機能や認知機能の低下、さらには社会的な孤立化などが懸念されています。そのため、「心・技・体」と称した3事業のアプローチから、高齢者等の健康の維持及び地域での新たなつながりを創出し、ポジティブ・シニア（幸せな人生を文京区で築く高齢者）を応援するプロジェクトを実施します。	
予算額(千円)	8,385千円（当初予算）→19,589千円（9月補正）	
年度末の目標		
①高齢者等見守りあんしん電話事業（心）により、生活不活発による健康二次被害及び社会的な孤立化を未然に防ぎます。②高齢者のためのスマホ使い方教室（技）では、より多くの会場で教室を開催し、参加者を増やし、デジタルデバイド解消を図ります。③シニアのためのフィットネス教室（体）では、より多くのフィットネスクラブ運営事業者の加入及び利用者の参加を目指して周知します。		
月	執行計画	実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等見守りあんしん電話事業（通年実施） ・スマホ講習会（シルバー人材センター委託事業）開催（4～6月） ・フィットネス教室運営事業者向け説明会開催、運営事業者公募開始 	<p>【高齢者等見守りあんしん電話事業（心）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区報による周知の効果もあり、4月から9月の間の新規登録が38件と、利用者が順調に増加しています。今後は、更なる質の向上に向け、利用者や家族等の安心につながる仕組みについて検討を行ってまいります。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・フィットネス教室運営事業者の選定・登録開始 	<p>【スマホ講習会（技）（シルバー人材センター独自事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多数の申込みがあり、抽選で参加者を決定していることから、今後、さらなる規模の拡大等について検討しております。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・区報掲載（心・技・体3事業） ・フィットネス教室利用券申込受付開始 	<p>【スマホ講習会（技）（未保有者向け体験講座、保有者向け基本講座）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア認定ショップ店員が講師となり、専用テキストを活用しながら丁寧に基本的操作の説明を行い、参加者から好評を得ました。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・フィットネス教室 事業開始 ・スマホ講習会（シルバー人材センター独自事業）開催（7～2月） 	<p>【シニアのためのフィットネス教室（体）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定員780人を超える申込みがあり、8月末までに450回を超える利用がありました。また、9月にはCATVの番組放映に合わせて利用勧奨通知を発送し、早期の利用を呼びかけました。今後も利用率の向上、運動の習慣化につながる働きかけを進めてまいります。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・スマホ講習会（未保有者向け体験講座）開催 ・スマホ講習会（保有者向け基本講座）開催（8～11月） 	
9		
10	<ul style="list-style-type: none"> ・区報掲載（スマホ講習会1～3月分募集・フィットネス事業利用者募集） ・フィットネス教室実績確認及び補助（7～9月分） 	<p>【高齢者等見守りあんしん電話事業（心）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更なる質の向上に向け、利用者に対するアンケートを実施しました。事業に対する評価は概ね良好でした。 <p>【スマホ講習会等（技）（シルバー人材センター独自事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補正予算によりスマホ講習会の規模を拡大し、高齢者グループのもとに出向出張講習会も開始しました。また、スマホ操作の困りごとを解決する相談会（週1回）も開始しました。 <p>【スマホ講習会（技）（保有者向け基本講座）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定員を超える申込があり、10月から11月末までに計16回の講座を開催しました。講座では、主にカメラやメール、LINE等の操作に関する内容を実施しましたが、操作上の疑問点を解消する機会にもなり、好評を得ることができました。
11		<p>【シニアのためのフィットネス教室（体）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補正予算により定員枠を拡大し、実施場所も1か所追加しま

12	<ul style="list-style-type: none"> ・区報掲載（フィットネス教室運営事業者募集） 	<p>した。また、各クラブと連携した利用勧奨を行うとともに、区内施設や通いの場を紹介し、継続した運動習慣を身につけられるよう支援しました。今後は利用者アンケート結果を分析し、効果的な取組方法について研究してまいります。</p>
1	<ul style="list-style-type: none"> ・スマホ講習会（保有者向け基本講座）開催（1～3月） ・フィットネス教室運営事業者向け説明会開催 ・フィットネス教室実績確認及び補助（10～12月分） 	<p>【高齢者等見守りあんしん電話事業（心）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者は延べ100名を超えました。来年度より、利用者本人の同意の下、ご家族等に対し、見守り活動の内容を簡単に記したメールを配信（月1回）することから、現利用者に希望の有無を調査しました。
2		<p>【スマホ講習会等（技）（シルバー人材センター独自事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定員を上回る申し込みを受け、会場型の講習会を1～3月に計30回実施したほか、出張講習会を1回、個別相談会を11回実施し、丁寧なサポートがいずれも概ね好評でした。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・区報掲載（フィットネス教室利用者募集） 	<p>来年度は、より規模を拡充し、文京区シルバー人材センターやキャリア認定ショップ運営事業者と連携したスマートフォン教室（少人数制の連続講座・受講定員 約320人）、高齢者グループの要望に応じた出張講座及び個別相談会（毎週1回）を行います。</p> <p>【シニアのためのフィットネス教室（体）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・952人の方に利用券を配布し、2月末までに区内6か所のフィットネスクラブで延べ約4,300回の利用につながりました。利用者アンケートでは74%の方が内容に満足され、83%の方が利用券を使い切った後も継続して運動をしたいと回答されており、効果的な体力づくりの習慣化と介護予防に取り組むきっかけづくりに寄与することができました。 <p>来年度は、民間スポーツクラブ運営事業者と連携しながら、身近な場所で健康づくりに取り組めるフィットネス教室等を拡充して開催します。（区内6か所→区内8か所）</p>

指定番号 事業名	9	ヤングケアラー支援に向けた連携推進事業
事業概要	ヤングケアラーに気づき適切な支援につなげるため、福祉・介護職員や地域の担い手、教員等に対しヤングケアラーに関する理解の促進を図るとともに、支援の在り方を検討し、各関係機関の連携を強化します。また、支援の必要な家庭に対しては、子どもが健全に成長できるように環境整備に取り組みます。	
予算額(千円)	279千円	
年度末の目標	各関係機関がヤングケアラーの課題を共有のうえ、適切な相談支援機関につなげるためのリーフレットの作成及びそれを活用した研修を実施し理解の促進を図ります。また、関係者連絡会においてさらなる連携の仕組みについて協議してまいります。	
月	執行計画	実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> 5月30日に支援対策検討庁内PTを行い、関係部署間で対策の方向性を協議し、普及啓発の必要性を共有しました。 6月30日に第1回支援対策関係者連絡会を開催し、庁内外の関係機関の代表者と、課題について意見交換を行いました。
5		<ul style="list-style-type: none"> 7月7日に第1回作業部会を開催し、相談支援に活用できる事業の洗い出しや支援者への研修の調整を検討しました。 普及啓発のため、7月にホームページを作成しました。
6	<ul style="list-style-type: none"> ヤングケアラー支援対策関係者連絡会の開催 ヤングケアラー支援対策関係者連絡会作業部会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 7月に普及啓発リーフレットを、区立小中学校や児童館・図書館及び地域活動センター等の区民施設へ配布しました。 8月に普及啓発ポスターを、区内小中学校・高校・大学等の教育機関及び区民施設、庁内関係部署に配布しました。
7	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ作成 普及啓発リーフレット・ポスター作成・配布 	<ul style="list-style-type: none"> できるだけ多くの関係者の知識向上を図るため、集合研修の開催の他、会議等の機会を捉えてDVDを活用した基礎研修を8月から開始することといたしました。 9月6日に幼稚園、小・中学校教員を対象に「ヤングケアラー支援に係る取り組みについて、チーム学校としての取り組み」をテーマとした人権教育研修を実施し、4239名が参加しました。
8	<ul style="list-style-type: none"> ヤングケアラー支援対策関係者連絡会作業部会の開催 DVDを活用した基礎研修開始 	<ul style="list-style-type: none"> 9月28日に第2回作業部会を開催しました。関係者用リーフレットは、合意形成に向け丁寧な調整が必要であるため印刷を延期しました。
9	<ul style="list-style-type: none"> リーフレット印刷・関係機関へ配布 研修開催（幼稚園、小・中学校教員等対象） 	<ul style="list-style-type: none"> 10月17日から10月24日まで、区設掲示板に普及啓発ポスターを掲示しました。 10月25日及びeラーニングによる職員課と共同開催で、区職員を対象に「人権～子どもの人権と支援」としてヤングケアラーをテーマとした研修を実施し、120125名が受講しました。
10	<ul style="list-style-type: none"> ヤングケアラー支援対策関係者連絡会作業部会開催 	<ul style="list-style-type: none"> 8月から12月末までのDVD「ヤングケアラーへの理解と支援のために」を活用した基礎研修は、福祉部署の窓口職員や高齢者あんしん相談センター職員、教育センターの専門職や保健衛生部署の保健師、民生委員や青少年健全育成会委員等の地域の担い手等、233名が受講しました。 作業部会にて関係者用リーフレット案を作成し、関係者連絡会委員へ意見聴取を行いました。
11	<ul style="list-style-type: none"> 研修開催（窓口職員等対象） 	
12	<ul style="list-style-type: none"> ヤングケアラー支援対策関係者連絡会作業部会 関係者用リーフレット印刷・関係機関へ配布 	
1	<ul style="list-style-type: none"> 研修開催（介護従事者等対象） ステップアップ研修開催（支援者等対象） 	<ul style="list-style-type: none"> 1月25日に基礎研修受講済の支援者を対象にステップアップ研修を実施し、20名が参加しました。

2	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤングケアラー支援対策関係者連絡会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・3月に第3回作業部会を書面開催しました。 ・3月17日に第2回支援対策関係者連絡会を開催し、今年度の事業の進捗状況を共有し、次年度に向けての課題を検討しました。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤングケアラー支援対策関係者連絡会作業部会の開催（書面開催） ・ヤングケアラー支援対策関係者連絡会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・3月に完成した関係者用リーフレットを各関係機関に配布しました。 ・DVD「ヤングケアラーへの理解と支援のために」を活用した基礎研修は、1月から3月末までに21名が受講し、計254名となりました。

指定番号 事業名	10	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修
事業概要	経年により老朽化が進んでいる旧区立特別養護老人ホーム（大塚みどりの郷を除く）について、円滑な事業運営を確保するため、施設・設備等の機能を原状回復する工事を入所者及び利用者のいる施設の運営を継続しながら順次行います。なお、今年度は、令和元年度より実施している特別養護老人ホーム文京くすのきの郷大規模改修工事の改修工事を引続き実施します。	
予算額(千円)	541,652千円(当初予算) → 769,982千円(9月補正)	
年度末の目標	特別養護老人ホーム文京くすのきの郷の入所者・利用者に配慮しながら、安全に工事を進めます。	
月	執行計画	実績・課題等
4	・改修工事（2階改修工事）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月～6月で2階改修工事を行いました。 ・7月から、1階、地下1階改修工事を行っています。 ・特別養護老人ホームについて、施設内で引越しを行いながら運営を継続しました。 ・6月25日2階入所者が1階仮設居室から改修後の2階へ引越しました。 ・9月25日1階事務室が1階仮設事務室へ引越しました。 ・毎週水曜日（一部未開催日有り）に、介護保険課、整備技術課、運営事業者及び施工業者、工事監理委託業者による定例打合せを開催しました。
5		
6		
7	<ul style="list-style-type: none"> ・改修工事（2階改修工事） ・施設内引越し（フロア移動） 	<ul style="list-style-type: none"> ・10月～12月で1階、地下1階改修工事を行いました。 ・12月3日1階厨房から1階仮設厨房へ引越しました。 ・12月4日1階仮設事務室から改修後の1階事務室へ引越しました。 ・12月18日3階、4階仮設通所介護が、改修後の1階通所介護へ引越しました。 ・毎週水曜日（一部未開催日有り）に、介護保険課、整備技術課、運営事業者及び施工業者、工事監理委託業者による定例打合せを開催しました。 ・1月～3月で1階、地下1階改修工事を行いました。 ・3月31日1階仮設厨房から改修後の1階厨房へ引越しました。 ・毎週水曜日（一部未開催日有り）に、介護保険課、整備技術課、運営事業者及び施工業者、工事監理委託業者による定例打合せを開催しました。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内引越し（フロア移動） ・改修工事（1階、地下1階改修工事） 	
9		
10	・改修工事（1階、地下1階改修工事）	
11	<ul style="list-style-type: none"> ・改修工事（1階、地下1階改修工事） ・施設内引越し（仮設厨房） 	
12	<ul style="list-style-type: none"> ・改修工事（1階、地下1階改修工事） ・施設内引越し（仮設厨房、本設通所介護） 	
1	・改修工事（1階、地下1階改修工事）	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・改修工事（1階、地下1階改修工事） ・施設内引越し（本設厨房、本設通所介護） 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・改修工事（1階、地下1階改修工事） ・施設内引越し（本設厨房） 	

指定番号 事業名	11	ベビーシッター等による子育て支援事業
事業概要	ベビーシッター等の利用に係る支援として、0歳から満6歳になる年度の末日までの児童等を対象とするベビーシッター利用料助成制度を実施します。さらに、児童の年齢や家族構成に応じた追加の支援として、おうち家事・育児サポート事業、多胎児家庭サポーター事業利用料助成制度、ひとり親家庭子育て訪問支援券事業を実施します。	
予算額(千円)	140,622千円→175,468千円(2月補正)	
年度末の目標		
令和4年度より事業全体のスキームが大きく変わったことから、各事業の案内を窓口等で丁寧に行い、支援を必要とする家庭が本事業を利用し、子育ての負担軽減につながることを目指します。また、各家庭がより良い子育てを選択できるように、新型コロナウイルス感染症の影響等で子どもと家庭を取り巻く環境が変化する状況を踏まえながら令和5年度の事業内容を検討していきます。		
月	執行計画	実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度ベビーシッター等による子育て支援事業の実施(5年3月まで通年実施) <ul style="list-style-type: none"> ①ベビーシッター利用料助成制度 ②おうち家事・育児サポート事業 ③多胎児家庭サポーター事業利用料助成制度 ④ひとり親家庭子育て訪問支援券事業 	<ul style="list-style-type: none"> ベビーシッター利用料助成制度については、交付決定件数が延べ742件です。 令和4年度新規事業であるおうち家事・育児サポート事業については、交付世帯数及び利用件数は、0歳児券が570世帯・510件、1歳児券が238世帯・175件、2歳児券が132世帯・69件です。
5		<ul style="list-style-type: none"> 多胎児家庭サポーター事業利用料助成制度については、交付決定件数が延べ12件です。
6		<ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭子育て訪問支援券事業については、交付世帯数及び利用枚数が202世帯・311枚です。
7		<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度の事業スキームについて、令和4年度の申請状況等を踏まえながら、事業内容や予算額の検討を始めました。
8	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度の事業スキームの検討 	
9		
10		<ul style="list-style-type: none"> ベビーシッター利用料助成制度については、交付決定件数が延べ1,487件です。
11	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度の事業スキームの検討 	<ul style="list-style-type: none"> おうち家事・育児サポート事業については、交付世帯数及び利用件数は、0歳児券が231世帯・334件、1歳児券が94世帯・85件、2歳児券が55世帯・43件です(11月末現在)。 多胎児家庭サポーター事業利用料助成制度については、交付決定件数が延べ16件です。 ひとり親家庭子育て訪問支援券事業については、交付世帯数及び利用枚数が185世帯・136枚です(11月末現在)。
12		<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度の事業スキームについて、令和4年度の申請状況等を踏まえながら、事業内容や予算額の検討を引き続き行いました。
1		<ul style="list-style-type: none"> ベビーシッター利用料助成制度については、交付決定件数が延べ2,250件です。
2	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度の事業開始に向けた準備 	<ul style="list-style-type: none"> おうち家事・育児サポート事業については、交付世帯数及び利用件数は、0歳児券が215世帯・310件、1歳児券が114世帯・114件、2歳児券が49世帯・63件です(2月末現在)。 多胎児家庭サポーター事業利用料助成制度については、交付決定件数が延べ15件です。 ひとり親家庭子育て訪問支援券事業については、交付世帯数及び利用枚数が196世帯・134枚です(2月末現在)。
3		<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度の事業概要等を区ホームページや区報等で周知しました。

指定番号 事業名	12	公園再整備事業
事業概要	区立の公園、児童遊園をより安全・安心で快適なものとするため、公園再整備基本計画に基づき、地域主体の区民参画による計画的な公園の再整備を行います。	
予算額(千円)	720,330千円(当初予算)→729,630千円(9月補正)→693,583(2月補正)	
年度末の目標		
<p>窪町東公園、向丘一丁目児童遊園は、再整備に向けて、区民参画の意見交換会、設計を進めています。</p> <p>白山四丁目第二児童遊園、水道一丁目児童遊園は、今年度、工事着手し、開園を目指します。</p> <p>文京宮下公園は、今年度工事着手し、来年度、完成を目指します。</p> <p>また、昨年度より着手している神明都電車庫跡公園、久堅公園は、今年度、完成を目指します。</p>		
月	執行計画	実績・課題等
4	・設計委託着手(窪町東公園、向丘一丁目児童遊園)	<ul style="list-style-type: none"> ・7月に向丘一丁目児童遊園の意見交換会を実施しました。 ・7月に予定していた窪町東公園の意見交換会は、8月に実施しました。 ・水道一丁目児童遊園、白山四丁目児童遊園の再整備工事は7月に契約しました。 ・9月に予定していた窪町東公園の第2回意見交換会は、10月に実施する予定です。 ・10月予定していた窪町東公園の第2回意見交換会は11月に実施しました。 ・10月に予定していた向丘一丁目児童遊園の第2回意見交換会は、1月に実施する予定です。 ・1月に予定していた向丘一丁目児童遊園の第2回意見交換会は、地元調整等を行っていたため2月に実施しました。 ・2月3日に神明都電車庫跡公園の工事が完了し、2月19日に開園しました。 ・文京宮下公園の再整備工事は3月1日に工事議決し工事着手しました。 ・3月9日に久堅公園の工事が完了し、3月19日に開園しました。 ・設計委託(窪町東公園、向丘一丁目児童遊園)は3月31日に完了しました。 ・水道一丁目児童遊園は、トイレの基礎構造を変更したことにより、工期を3月30日まで延伸し、4月1日に開園しました。 ・白山四丁目第二児童遊園は、海外情勢に伴い鉄材の供給が不安定となっており、納期に遅れが出たため、令和5年4月に完了予定です。
5		
6		
7	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回意見交換会(窪町東公園) ・第1回意見交換会(向丘一丁目児童遊園) ・工事着手(水道一丁目児童遊園) ・工事着手(白山四丁目第二児童遊園) 	
8	・第1回意見交換会(窪町東公園)	
9	・第2回意見交換会(窪町東公園)	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回意見交換会(向丘一丁目児童遊園) ・第2回意見交換会(窪町東公園) 	
11	・第2回意見交換会(窪町東公園)	
12	・第3回意見交換会(窪町東公園)	
1	・第2回意見交換会(向丘一丁目児童遊園)	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回意見交換会(向丘一丁目児童遊園) ・工事完了(神明都電車庫跡公園) ・工事完了(水道一丁目児童遊園) 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・設計委託完了(窪町東公園、向丘一丁目児童遊園) ・工事完了(久堅公園) ・工事完了(白山四丁目第二児童遊園) ・工事完了(水道一丁目児童遊園) ・工事議決・着手(文京宮下公園) 	

指定番号 事業名	13	脱炭素社会を目指す「クールアース文京都市ビジョン」実現への地域全体での取組による推進
事業概要	令和2年3月に改定した「文京区地球温暖化対策地域推進計画」に掲げた、脱炭素を目標とした「クールアース文京都市ビジョン」の実現のため、区内のあらゆる主体のうち脱炭素社会を目指すことに共通の認識を持った事業者とともに、気候変動対策に関する取組を一層推進します。	
予算額(千円)	1,000千円	
年度末の目標		
<p>① 「クールアース文京都市ビジョン」や将来的に脱炭素社会を目指すことに賛同する区内事業者等を募り、事業者が実施する取組や効果等を温対協議会で共有し、評価すべき事項の発信等を行います。</p> <p>② 区と契約する事業者に対して、省エネ対策のチェックリストの提出を求めるとともに、クール・ネット東京の「中小規模事業所向け省エネルギー診断」の活用を奨励し、事業者が効果的な省エネ手法と経費節減効果の認識を得ることで、自主的かつ継続的な取組のきっかけづくりを行います。</p>		
月	執行計画	実績・課題等
4	・省エネチェックリスト作成	【省エネチェックリスト】 ・4月に省エネチェックリスト及びチラシを作成しました。
5	・脱炭素賛同事業者向け資料作成 ・省エネチェックリストHP掲載 ・省エネチェックリストの事業者送付開始	・4月28日から区HPに掲載し、チェックリストの活用や提出を周知しました。
6		・4月～8月に区と契約した工事事業者48社へ郵送によりチェックリストの活用や提出を依頼しました。
7	・脱炭素賛同事業者の募集開始（HP掲載）	・9月末現在で13社からチェックリストの提出がありました。
8		【脱炭素賛同募集】 ・5月に事業者向け賛同募集の資料を作成しました。
9	・脱炭素賛同事業者とのヒアリング	・7月1日から区HPに掲載し、賛同募集を開始しました。
10	・脱炭素賛同事業者とのヒアリング	・7月～8月に大規模事業所8社へ訪問し、ゼロカーボンシティの説明及び賛同依頼をしました。
11	・脱炭素賛同事業者のヒアリング結果取りまとめ ・省エネチェックリストの結果取りまとめ ・脱炭素賛同事業者とのヒアリング	・9月末現在で8社から賛同の登録がありました。
12	・脱炭素賛同事業者とのヒアリング	【省エネチェックリスト】 ・9月～11月に区と契約した工事事業者8社へ郵送によりチェックリストの活用や提出を依頼しました。
1	・第2回文京区地球温暖化対策地域推進協議会で報告	・12月末現在で14社からチェックリストの提出がありました。
2	・脱炭素賛同事業者のヒアリング結果取りまとめ ・省エネチェックリストの結果取りまとめ	【脱炭素賛同募集】 ・11月に大規模事業所1社へ訪問し、ゼロカーボンシティの説明及び賛同依頼をしました。
3	・第2回文京区地球温暖化対策地域推進協議会で報告	・11月～12月に脱炭素賛同事業者3社へ訪問し、ヒアリングを行いました。
		・12月末現在で14社から賛同の登録がありました。
		【省エネチェックリスト】 ・12月～2月に区と契約した工事事業者5社へ郵送によりチェックリストの活用や提出を依頼しました。
		・3月末現在で15社からチェックリストの提出がありました。
		【脱炭素賛同募集】 ・1月に脱炭素賛同事業者2社へ訪問し、ヒアリングを行いました。
		・3月末現在で16社から賛同の登録がありました。
		・3月10日に開催した第2回文京区地球温暖化対策地域推進協議会において、省エネチェックリスト及び脱炭素の賛同登録・ヒアリング内容について報告しました。

指定番号 事業名	14	脱プラスチック製容器等購入費補助事業
事業概要	家庭から排出されるプラスチック使用製品廃棄物の削減を図るため、飲食店がテイクアウト等に用いているプラスチック製容器等を環境配慮型容器等へ切替又は新たにテイクアウト等の事業を開始する際に環境配慮型容器等を導入した場合に、容器等購入経費の一部を補助します。(上限 12,000 円/年・店舗)	
予算額(千円)	14,433千円 → 2,400千円(2月補正)	
年度末の目標	事業者による自主的な環境配慮型容器等への切替を促すことで、家庭から排出されるプラスチック使用製品廃棄物を直接削減すると共に、テイクアウト利用者に対し合理的なプラスチック使用についての意識を醸成します。	
月	執行計画	実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> 区報掲載及びホームページ掲載 ぶんきょう食べきり協力店、文京ソコヂカラ登録店に案内チラシ等を送付 区設掲示板にてポスター掲示(4～5月) 	<ul style="list-style-type: none"> 区報4月25日号による周知、4月25日から5月2日まで区設掲示板による周知、5月9日から5月16日まで、及び、8月29日から9月5日までBーぐる車内チラシ配架による周知を実施しました。
5	<ul style="list-style-type: none"> 申請受付開始 Bーぐる車内チラシ配架 	<ul style="list-style-type: none"> 加えて、対象となる「ぶんきょう食べきり協力店」に対するダイレクトメール送付による事業周知、並びに、経済課と協力し、文ソコメールを利用した「文京ソコヂカラ登録店舗」への事業周知を実施しました。
6		<ul style="list-style-type: none"> 5月9日から申請受付を開始しました。
7		<ul style="list-style-type: none"> 9月末日までに2店舗から補助金の交付申請があり、合計で240,000円の交付を行いました。
8	<ul style="list-style-type: none"> Bーぐる車内チラシ配架(8～9月) 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、本補助事業の周知を図っていきます。
9		
10		<ul style="list-style-type: none"> 12月に「文京区商店街連合会」の加盟飲食店舗に対するダイレクトメール送付による事業周知を実施しました。
11		<ul style="list-style-type: none"> 10月から12月末日までに2店舗から補助金の交付申請があり、合計で240,000円の交付を行いました。
12	<ul style="list-style-type: none"> Bーぐる車内ポスター掲示(12～1月) 	<ul style="list-style-type: none"> 12月26日から1月9日までBーぐる車内ポスター掲示により、引き続き、本補助事業の周知を図っていきます。
1		<ul style="list-style-type: none"> 1月から3月末日までに5店舗から補助金の交付申請があり、合計で475,000円の交付を行いました。
2		<ul style="list-style-type: none"> 翌年度は、本補助事業がより利用しやすいよう補助対象経費における「かかり増し経費」の見直しなど要綱の改正を行った上で、事業を執行していきます。
3	<ul style="list-style-type: none"> 申請受付終了 ※ 但し、予算額に達した場合には、これより前に受付を終了します。 	

指定番号 事業名	15	育成室待機児童解消対策
事業概要	育成室の利用ニーズの高まりに迅速かつ適切に対応するため、これまで行ってきた学校施設や公有地等を活用した整備に加え、新たに民間活力を活かした手法も導入し育成室を整備します。	
予算額(千円)	24,265千円(当初予算) → 44,353千円(9月補正) → 37,221千円(2月補正)	
年度末の目標	公有地の活用に加え、民間テナント物件を活用した提案をプロポーザル方式で実施し、育成室を整備します。	
月	執行計画	実績・課題等
4		【(仮)茗荷谷育成室】 ・6月6日に委託事業者の募集を開始し、6社の応募がありました。当該委託事業に係る選定委員会において委託候補者を選定し、9月に運営委託事業者として決定しました。 【事業者提案型育成室(小石川地区及び千石地区)】 ・7月12日に委託事業者の募集を開始し、それぞれ1社の応募がありました。当該委託事業に係る選定委員会において、委託候補者を選定しました。
5		
6	・(仮)茗荷谷育成室 運営事業者の公募	
7	・事業者提案型育成室 運営事業者の公募	
8	・(仮)茗荷谷育成室 運営事業者の選定	
9	・(仮)茗荷谷育成室 運営事業者の決定 ・事業者提案型育成室 運営事業者の選定 ・事業者提案型育成室 運営事業者の公募	
10	・事業者提案型育成室 運営事業者の決定	
11	・事業者提案型育成室 運営事業者の選定 ・(仮)茗荷谷育成室及び事業者提案型育成室 議会報告(開設、事業者決定) ・事業者提案型育成室 賃貸借契約締結	
12	・事業者提案型育成室 運営事業者の決定 ・事業者提案型育成室 開設準備	
1	・事業者提案型育成室 賃貸借契約締結 ・事業者提案型育成室 開設準備 ・(仮)茗荷谷育成室 建物竣工、引渡し	【茗荷谷育成室】 ・建物が竣工し、引渡しを受けました。 ・その後、令和5年4月の開設に向け、初度調弁等の開設準備を進めました。 【事業者提案型育成室(小石川地区及び千石地区)】 ・令和5年4月の開設に向け、提案事業者と連携しながら開設準備を進めました。
2	・事業者提案型育成室 議会報告(開設、事業者決定) ・事業者提案型育成室 開設準備 ・(仮)茗荷谷育成室 開設準備	
3	・事業者提案型育成室 開設準備 ・(仮)茗荷谷育成室 開設準備	

指定番号 事業名	16	小石川図書館改築に伴う竹早公園との一体的整備
事業概要	「文京区立図書館改修等に伴う機能向上検討委員会報告書」に基づき、小石川図書館と竹早公園の一体的整備について、都市計画公園としての有益性をはじめ、周辺環境や利用者の動向等を踏まえながら、令和4年度・5年度の2か年で一体的整備に関する基本計画を策定する。	
予算額(千円)	7,865千円(当初予算)→11,495千円(9月補正)	
年度末の目標	一体的整備に係る基礎調査結果を踏まえ、図書館・公園・竹早テニスコートの現状と課題を把握し、各施設のコンセプトや図書館サービスの方向性を検討する。	
月	執行計画	実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> ・5月から9月にかけて、敷地の一体的整備に関する基礎調査を実施し、竹早公園に小石川図書館の敷地を組み込み、都市計画変更することを前提とした効果と課題等の考察を行いました。 ・基礎調査の内容を踏まえ、小石川図書館及び竹早公園一体的整備検討会において一体的整備の方向性について検討し、コンセプトを決定しました。 ・一体的整備のコンセプトについて、9月議会で報告しました。 ・基礎調査結果及び一体的整備のコンセプトを踏まえ、9月13日から、竹早公園・小石川図書館一体的整備基本計画策定支援業務委託のプロポーザルの公募を開始しました。
5	・竹早公園・小石川図書館の一体的整備にかかる基礎調査(5～9月)【企画課実施】	
6		
7	・一体的整備の整備方針検討	
8	・一体的整備の方向性の検討	
9	<ul style="list-style-type: none"> ・議会報告(一体的整備のコンセプト) ・基本計画のプロポーザル(公募) 	
10	・基本計画のプロポーザル(公募)	
11	・基本計画のプロポーザル(事業者選定)	
12	・基本計画検討(～令和6年3月)	
1		<ul style="list-style-type: none"> ・1月から3月にかけて、公園や図書館等の利用状況の把握、敷地全体の測量、関係法令等手続きの確認などをはじめ、各施設の課題の整理や事例の調査などを行いました。 ・3月に公園利用者アンケートと図書館をテーマとしたワークショップ等を行い、各施設に関する意見・要望などを聴取しました。
2		
3		

指定番号 事業名	17	誠之小学校改築
事業概要	改築校舎建設工事（Ⅱ期）を実施します。	
予算額(千円)	737,248千円	
年度末の目標	改築校舎（Ⅱ期）の建設を実施します。	
月	執行計画	実績・課題等
4	・校舎（Ⅱ期）：準備工事、仮設工事、山留工事	<ul style="list-style-type: none"> ・4月は、校舎（Ⅱ期）の準備工事として、仮設工事や山留工事を行いました。 ・5月からは、校舎部分の掘削工事や杭工事に着手しました。 ・6月は校舎及び擁壁工事エリアに重機を搬入するための構台架設工事を行ったうえで、山留補強工事を行い、6月下旬から土工事（二次掘削）及び矢板取付を行いました。 ・7月は擁壁の上段部分に着手し、8月からは擁壁の解体進捗状況に合わせて土工事（三次掘削）及び矢板取付を行ったうえで、擁壁の下段部分の解体を行いました。 ・9月から擁壁基礎の解体に着手し、9月末に擁壁全体の解体が完了しました。
5	・校舎（Ⅱ期）：掘削工事、杭工事	
6	・擁壁：解体工事	
7	・校舎（Ⅱ期）：杭工事 ・擁壁：解体工事	
8	・校舎（Ⅱ期）：基礎躯体工事	
9	・擁壁：躯体工事	
10	・校舎（Ⅱ期）：基礎躯体工事 ・擁壁：躯体工事	
11	・校舎（Ⅱ期）：基礎躯体工事	
12	・校舎（Ⅱ期）：地上躯体工事	
1	・校舎（Ⅱ期）：地上躯体工事、内装工事	<ul style="list-style-type: none"> ・1月はB2F及び擁壁のスラブ型枠工事を行いました。 ・2月はB1Fの壁・スラブ型枠工事を行いました。 ・3月はMB1Fの梁・スラブ型枠工事を行いました。
2		
3		

指定番号 事業名	18	明化小学校等改築
事業概要	明化小学校及び明化幼稚園の改築に向け、新築校舎東側の建設（Ⅰ期工事）を実施します。	
予算額(千円)	1,029,935千円(当初予算)→1,055,615千円(9月補正)	
年度末の目標	新築校舎東側の建設（Ⅰ期工事）において、躯体工事、内装工事、外装工事を実施します。	
月	執行計画	実績・課題等
4	・校舎東側（Ⅰ期）：地下躯体工事	・新築校舎東側（Ⅰ期）部分について、4月から5月にかけて、地下躯体の施工を行いました。7月までに地上躯体の鉄骨建方を完了し、その後、配筋および型枠工事を行っています。9月からは、地下1階より内装工事も行っています。
5		
6		
7	・校舎東側（Ⅰ期）：地上躯体工事	
8		
9	・校舎東側（Ⅰ期）：地上躯体工事、内装工事	
10	・校舎東側（Ⅰ期）：地上躯体工事、内装工事、外装工事	・新築校舎東側（Ⅰ期）部分について、12月までに地上躯体の施工を完了しました。地下1階より順次、内装工事および外装工事を行っています。
11		
12		
1	・校舎東側（Ⅰ期）：内装工事、外装工事	・新築校舎東側（Ⅰ期）部分について、内装工事及び外装工事を行っています。3月より外構工事も行っています。
2		
3		

指定番号 事業名	19	柳町小学校等改築
事業概要	柳町小学校・柳町こどもの森等の校舎南棟の建設を完了し、解体工事（小学校体育館・小学校プール・園舎・消防団詰所）を進めます。	
予算額(千円)	2,546,298千円(当初予算)→2,622,366千円(9月補正)	
年度末の目標	校舎南棟（こどもの森、小学校体育館、小学校プール）の建設を完了し、解体工事（小学校体育館・小学校プール・園舎・消防団詰所）を進めます。	
月	執行計画	実績・課題等
4	・校舎南棟： 躯体工事、外装工事、内装工事	<ul style="list-style-type: none"> ・5月に躯体工事（コンクリート打設）が完了し、外装工事、内装工事を継続して行っています。 ・9月からはテラス工事、外構工事を開始しました。 ・5月及び9月に消防中間検査を受けました。
5		
6	・校舎南棟：外装工事、内装工事	
7		
8	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎南棟：外装工事、内装工事 ・小学校プール、消防団詰所： 解体工事 	
9		
10	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎南棟：内装工事、外構工事 ・小学校プール、消防団詰所： 解体工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・内装工事、外構工事を行い、12月に完了しました。 ・11月末に監理者・監督員検査、12月に契約管財課による既済部分の検査員検査を行いました。 ・12月に校舎南棟の消防検査、東京都建築指導課のE V完了検査及び建物仮使用検査を受けました。 ・小学校プール、消防団詰所の解体工事は園舎、体育館と合わせ2月着手としました。
11		
12		
1	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎南棟：工事完了、引渡し ・小学校プール、消防団詰所、 体育館、園舎：解体工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・1月に校舎南棟の工事を完了し、引渡しました。 ・2月から小学校体育館・小学校プール・園舎・消防団詰所の解体工事を開始しました。
2		
3		